

## 事業活動（コンクリート診断士普及講習会）実施報告書－3

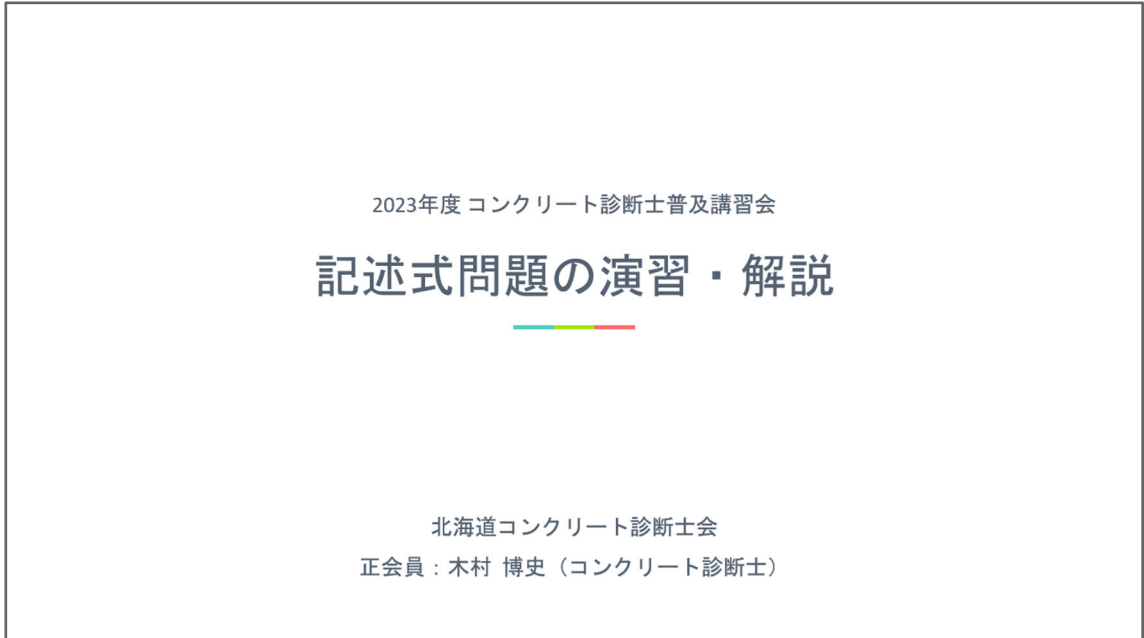
1	活動名称	令和5年度 コンクリート診断士普及講習会（2回目） ※参加者：19名
2	実施日時	令和5年5月31日（水） 13:30～15:00（90分）（オンライン方式）
3	担当幹事	事務局
4-1	実施内容・名称	「記述式問題の演習・解説」
4-2	講義の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 記述式問題の傾向</li> <li>・ 記述式問題（過去問）の解答・解説</li> </ul>
4-3	講師（氏名・所属会社名）	日本データサービス(株) 設計診断部 部長 木村 博史 氏

# 事業活動（コンクリート診断士普及講習会）実施報告書－4

5

実施状況写真

「記述式問題の演習・解説」



## 文章構成のイメージ・キーワードの盛り込み

<p>問1</p> <p><b>変状の原因: 66文字 (残84文字)</b></p> <p>写真1: 鉄筋腐食に伴うかぶりコンクリートの剥離 写真2: コールドジョイント 写真3: 鉄筋腐食に伴うひび割れ 写真4: 乾燥収縮に伴うひび割れ</p> <p><b>推定理由: 80文字 (残70文字)</b></p> <p>写真1: 鉄筋位置の塩分量が腐食限界以上 写真2: 斜めひび割れなので鉄筋腐食は無関係 写真3: 鉄筋位置の塩分量が腐食限界以上 写真4: 斜めひび割れなので鉄筋腐食は無関係</p> <p>問2</p> <p><b>分布の理由: 77文字 (残103文字)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>海砂を使用しているため壁厚中央付近の塩分量が多く、内・外部にかかわらず一定量で推移</li> <li>中性化による塩分濃縮により、塩分量のピークは表面から中性化深さの先に移動</li> </ul>	<p><b>相違の理由: 44文字 (残126文字)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>沖縄の海岸から0.5km離れた市街地という地理的条件から、外部には飛来塩分が到来するため</li> </ul> <p>問3</p> <p><b>必要な調査の項目</b></p> <p>&lt;調査項目&gt; 鋼材の腐食状況 &lt;調査方法&gt; 自然電位法/分極抵抗法</p> <p><b>劣化対策</b></p> <p>&lt;補修の要点&gt; 塩化物イオンの浸入抑制</p> <p><b>対策後の維持管理計画</b></p> <p>再劣化の有無を確認するため... 定期点検の計画/モニタリングの計画/経過観察の計画/点検間隔の検討/</p>	<table border="1"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;"><b>塩化物イオン (塩害)</b></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><b>調査項目</b></td> <td>塩化物イオン濃度分布 コアの配合分析 <b>鋼材の腐食状況</b> 周囲の自然環境 中性化深さ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><b>調査方法</b></td> <td>外観調査 鋼材の位置 塩化物イオン量 <b>自然電位法</b> <b>分極抵抗法</b> 中性化深さ測定</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><b>判断基準</b></td> <td>鋼材位置における塩化物イオンの量 塩化物イオンの侵入速度 鉄筋の腐食状況</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><b>補修の要点</b></td> <td>耐力低下の程度に応じた補強 <b>塩化物イオンの浸入抑制</b> 脱塩処理</td> </tr> </table>		<b>塩化物イオン (塩害)</b>	<b>調査項目</b>	塩化物イオン濃度分布 コアの配合分析 <b>鋼材の腐食状況</b> 周囲の自然環境 中性化深さ	<b>調査方法</b>	外観調査 鋼材の位置 塩化物イオン量 <b>自然電位法</b> <b>分極抵抗法</b> 中性化深さ測定	<b>判断基準</b>	鋼材位置における塩化物イオンの量 塩化物イオンの侵入速度 鉄筋の腐食状況	<b>補修の要点</b>	耐力低下の程度に応じた補強 <b>塩化物イオンの浸入抑制</b> 脱塩処理
	<b>塩化物イオン (塩害)</b>											
<b>調査項目</b>	塩化物イオン濃度分布 コアの配合分析 <b>鋼材の腐食状況</b> 周囲の自然環境 中性化深さ											
<b>調査方法</b>	外観調査 鋼材の位置 塩化物イオン量 <b>自然電位法</b> <b>分極抵抗法</b> 中性化深さ測定											
<b>判断基準</b>	鋼材位置における塩化物イオンの量 塩化物イオンの侵入速度 鉄筋の腐食状況											
<b>補修の要点</b>	耐力低下の程度に応じた補強 <b>塩化物イオンの浸入抑制</b> 脱塩処理											

北海道コンクリート診断士会 33